



## 旅立ちの時



3月22日、厳かな雰囲気の中で、令和4年度卒業証書授与式が執り行われました。73名の卒業生が希望を胸に相川小学校を卒業しました。3年ぶりに、卒業生のきれいな歌声と、決意のこもった呼びかけを披露することができました。小学校生活の半分をコロナ禍で過ごした卒業生です。感染症対策のため、様々な制限を受けた3年間でした。窮屈な思いをさせてしまいましたが、卒業生は常に前を向いて頑張ってくれました。卒業式では、マスクを取った清々しい顔で、相川小学校を頼もしく旅立っていきました。



## 6年生に感謝する会

2月24日に、「6年生に感謝する会」が開催されました。5年生がリーダーとなって開催する児童会活動です。全校を12グループに分けた縦割り班ごとに教室に分かれ、それぞれの教室で感謝する会を行いました。まず、オンラインで、全校一斉にはじめの会を行いました。はじめの会では、6年生一人一人を紹介する動画が放映されました。はじめの会のあとは、各教室で6年生に感謝する時間を楽しみました。6年生に関するクイズを楽しんだり、全校で作成した記念の色紙を贈呈したりしました。

「6年生に感謝する会」は、来年度相川小学校のリーダーとなる5年生が初めて企画・運営する会でした。代表に任せるとはならず、5年生全員で作上げた素晴らしい会でした。6年生のリーダーシップを5年生が確実に受け継いでいることを感じ取ることができました。

## ブランコが新しくなりました

相川小学校のブランコが新しくなりました。錆びていた鎖部分と、素材が劣化していた台座部分が新しくなりました。



# 明るい相川 やさしい相川 みんなが仲間の相川小



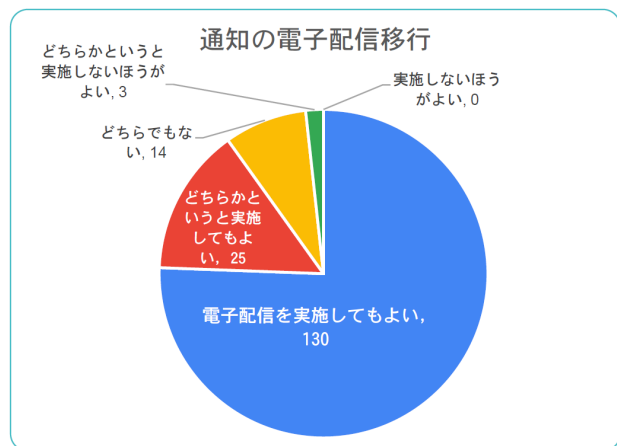
「明るい相川 やさしい相川 みんなが仲間の相川小」は相川小学校児童会の活動テーマです。「やさしい相川」の取組の1つとして、「ありがとうカード」が児童玄関に張り出されています。たくさんの「ありがとう」が溢れていました。6年生から全校のみんなへ、「この1年間協力してくれてありがとう」がたくさんありました。6年生から5年生へは、「6年生に感謝する会」への「ありがとう」がたくさんありました。低学年から高学年へは、「遊んでくれてありがとう」「登校班で連れて行ってくれてありがとう」がたくさんありました。友達同士の「ありがとう」では、「仲良くしてくれてありがとう」「助けてくれてありがとう」「励ましてくれてありがとう」がたくさんありました。先生たちへの「ありがとう」や、給食室への「ありがとう」もたくさん見られました。

「ありがとう」が言える人は、周りの人のよいところに気がつける人です。周りの人の悪いところばかりが気になる人は「ありがとう」を感じるのが難しくなります。世の中を見回すと、人の悪いところばかり気になる人が多くなっていて、悲しい気持ちになります。相川小学校では、これからも、人のよいところに気がつける子供たちを育てていきたいと強く願っています。

たくさんのありがとうカードの中に、校長へのカードを1枚だけ見つけました。次は2枚になるように頑張りたいと思います。

## 学校からの通知の電子配信

保護者の皆様の利便性と児童の負担軽減、職員の業務改善のために令和5年度より学校からの通知の電子配信を計画しております。保護者の皆様には電子配信の試行にご協力いただきありがとうございました。試行後のアンケート結果を見ると、全体の約90%の方から実施に肯定的なご意見をいただきました。皆様からいただいた改善案を参考にさせていただきながら、新年度より通知の電子配信を実施していく見通しです。詳細は、改めてお知らせいたします。



## 相川小学校へのご協力に感謝いたします 1年間ありがとうございました

本年度も、相川小学校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。地域の皆様、保護者の皆様に感謝を申し上げます。

令和5年度も新型コロナウイルス感染症蔓延に対しては十分な対策を心がけて参ります。まだまだ安心できる状況ではありませんが、世の中はアフターコロナの気運が高まっています。学校教育も児童の学びの保障のために、活動の幅を広げていくことになるでしょう。

相川小学校では、現状を理解し、限定された時間の中で児童にとってなにが必要かを熟考し、児童の学びの保障に取り組んで参ります。

令和5年度から、甲府市内の小中学校では、学校運営協議会が発足し、コミュニティースクールが始動します。これまで以上に、地域や保護者の皆様との連携を深め、学校教育をより良いものに昇華していきます。来年度も、相川小学校へのご理解とご協力をお願いします。